

欧州航路コンテナ輸送量 (2015年6月分)¹

1. 欧州往航 (東アジア・東南アジア→欧州)

(1) 輸送量

2015年6月のコンテナ貨物輸送量は、前年比4か月連続のマイナスとなる7.7%減の127.5万TEUとなった。1-6月累計では前年同期比4.0%減の731.9万TEUであった(表1及び別紙(図-1)参照)。

表1：欧州往航の輸送量推移

	往航			
	2014年		2015年	
	単位：TEU	対前年同期比 伸び率 (%)	単位：TEU	対前年同期比 伸び率 (%)
1月	1,443,287	9.7	1,403,563	▲ 2.8
2月	880,934	▲ 5.3	1,166,366	32.4
3月	1,272,720	16.4	981,548	▲ 22.9
4月	1,276,807	9.1	1,163,295	▲ 8.9
5月	1,371,207	13.9	1,329,596	▲ 3.0
6月	1,380,977	12.3	1,274,854	▲ 7.7
7月	1,406,338	8.8		
8月	1,419,277	9.7		
9月	1,257,019	7.2		
10月	1,192,690	4.7		
11月	1,143,938	7.6		
12月	1,355,326	6.1		
	1-6月累計		1-6月累計	
	7,625,932	8.5	7,319,222	▲ 4.0

(2) 方面別輸送量

西・北ヨーロッパ向け、地中海東部・黒海向け、及び地中海西部・北アフリカ向けは全て前年同月比マイナスとなった。

表2：欧州往航の方面別輸送量推移 (単位：TEU)

	2015年			月計
	西・北ヨーロッパ	地中海東部・黒海	地中海西部・北アフリカ	
1月	936,424	231,170	235,969	1,403,563
2月	754,756	206,254	205,356	1,166,366
3月	637,201	179,476	164,871	981,548
4月	752,386	208,776	202,133	1,163,295
5月	864,450	230,589	234,557	1,329,596
6月	837,157	225,530	212,167	1,274,854
7月				
8月				
9月				
10月				
11月				
12月				
1-6月累計	4,782,374	1,281,795	1,255,053	7,319,222
前年同月比 (%)	▲ 5.7	▲ 9.0	▲ 13.4	▲ 7.7
寄与度 (%)	▲ 3.7	▲ 1.6	▲ 2.4	▲ 7.7
シェア (%)	65.7	17.7	16.6	100.0

¹ この資料で用いる輸送量などの数値は Container Trades Statistics 社が発表したデータ (速報値ベース) を使用している。

(3) コンテナ種類別輸送量

表3：欧州往航のコンテナ種別輸送量推移（2014年12月-2015年6月、単位：TEU）

	Jan-15	Feb-15	Mar-15	Apr-15	May-15	Jun-15	前年同月比(%)	寄与度(%)	シェア(%)
ドライ	1,387,127	1,151,437	966,158	1,146,479	1,309,504	1,255,160	▲ 7.8	▲ 7.7	98.5%
リーファー	16,436	14,929	15,390	16,816	20,092	19,694	4.1	0.1	1.5%

(4) 国別輸送量

国別（積み地）では、中国積は前年比4か月連続のマイナスとなる8.5%減の91.0万TEU（シェア71.4%）、韓国積は同10か月連続のマイナスとなる14.6%減の7.0万TEU（同5.5%）、日本積は同4か月連続のマイナスとなる7.1%減の5.0万TEU（同3.9%）、タイ積は同2か月ぶりのマイナスとなる5.6%減の4.2万TEU（同3.3%）、香港積は同4か月連続のマイナスとなる10.1%減の3.5万TEU（同2.8%）など。

一方、ベトナム積は前年比3か月連続のプラスとなる0.3%増の5.1万TEU（シェア4.0%）、インドネシア積は同2か月連続のプラスとなる4.3%増の3.4万TEU（同0.8%）、カンボジア積は同6か月連続のプラスとなる0.8%増の0.6万TEU（同0.4%）、フィリピン積は同5か月連続のプラスとなる3.5%増の0.6万TEU（同0.4%）など（表4参照）。

表4：欧州往航の積み地別輸送量（2015年6月、単位：TEU）

積み地	2015年6月				2015年累計			
	輸送量	シェア(%)	前年同月比(%)	寄与度(%)	輸送量	シェア(%)	前年同月比(%)	寄与度(%)
中国	909,764	71.4	▲ 8.5	▲ 6.2	5,220,685	71.3	▲ 4.1	▲ 2.9
韓国	69,814	5.5	▲ 14.6	▲ 0.9	422,065	5.8	▲ 10.8	▲ 0.7
ベトナム	50,651	4.0	0.3	0.0	292,042	4.0	3.9	0.1
日本	49,880	3.9	▲ 7.1	▲ 0.3	288,990	3.9	▲ 6.0	▲ 0.2
タイ	42,468	3.3	▲ 5.6	▲ 0.2	240,480	3.3	▲ 3.8	▲ 0.1
香港	35,165	2.8	▲ 10.1	▲ 0.3	191,484	2.6	▲ 5.6	▲ 0.1
インドネシア	34,420	2.7	4.3	0.1	187,451	2.6	▲ 0.4	▲ 0.0
台湾	33,918	2.7	▲ 1.6	▲ 0.0	196,112	2.7	▲ 3.9	▲ 0.1
マレーシア	24,605	1.9	▲ 6.8	▲ 0.1	149,085	2.0	▲ 4.3	▲ 0.1
シンガポール	9,702	0.8	▲ 3.1	▲ 0.0	55,787	0.8	▲ 3.7	▲ 0.0
カンボジア	5,632	0.4	0.8	0.0	28,903	0.4	16.2	0.1
フィリピン	5,630	0.4	3.5	0.0	30,986	0.4	6.8	0.0
ミャンマー	1,861	0.1	61.0	0.1	8,960	0.1	19.7	0.0
ブルネイ	24	0.0	▲ 17.2	▲ 0.0	114	0.0	7.5	0.0
ラオス	0	0.0	n.a.	0.0	0	0.0	n.a.	0.0
その他	1,320	0.1	10053.8	0.1	6,078	0.1	5527.8	0.1
合計	1,274,854	100.0	▲ 7.7	▲ 7.7	7,319,222	100.0	▲ 4.0	▲ 4.0

※国の順番は2015年6月における輸送量の順になっている。

国別（揚げ地）では、ドイツ揚は前年比4か月連続のマイナスとなる5.4%減の18.6万TEU（シェア14.6%）、英国揚は同2か月連続のマイナスとなる1.4%減の17.8万TEU（同13.9%）、オランダ揚は同4か月連続のマイナスとなる3.5%減の15.5万TEU（同12.2%）、イタリア揚は同4か月連続のマイナスとなる9.8%減の8.4万TEU（同6.6%）、フランス揚は同4か月連続のマイナスとなる6.6%減の8.0万TEU（同6.3%）などとなっており、ロシア、アルジェリア、フィンランドおよびウクライナについては20%以上の減少となっている（表5参照）。

表5：欧州往航の揚げ地別輸送量（上位20カ国、2015年6月、単位：TEU）

揚げ地	2015年6月				2015年累計			
	輸送量	シェア(%)	前年同月比(%)	寄与度(%)	輸送量	シェア(%)	前年同月比(%)	寄与度(%)
ドイツ	186,404	14.6	▲ 5.4	▲ 0.8	1,068,976	14.6	▲ 2.6	▲ 0.4
イギリス	177,680	13.9	▲ 1.7	▲ 0.2	1,006,498	13.8	2.9	0.4
オランダ	155,282	12.2	▲ 3.5	▲ 0.4	887,314	12.1	▲ 1.0	▲ 0.1
イタリア	84,146	6.6	▲ 9.8	▲ 0.7	495,888	6.8	▲ 4.2	▲ 0.3
フランス	79,820	6.3	▲ 6.6	▲ 0.4	471,728	6.4	▲ 1.3	▲ 0.1
ベルギー	77,476	6.1	▲ 4.5	▲ 0.3	433,169	5.9	▲ 2.2	▲ 0.1
トルコ	70,015	5.5	▲ 3.5	▲ 0.2	397,148	5.4	1.2	0.1
スペイン	64,637	5.1	▲ 8.2	▲ 0.4	368,657	5.0	1.4	0.1
ロシア	41,520	3.3	▲ 25.5	▲ 1.0	219,213	3.0	▲ 31.4	▲ 1.3
ポーランド	34,713	2.7	▲ 4.4	▲ 0.1	205,722	2.8	▲ 1.0	▲ 0.0
エジプト	32,819	2.6	6.1	0.1	178,063	2.4	10.0	0.2
イスラエル	27,065	2.1	6.0	0.1	142,656	1.9	2.3	0.0
スウェーデン	26,117	2.0	▲ 2.8	▲ 0.1	157,796	2.2	1.3	0.0
アルジェリア	16,810	1.3	▲ 22.7	▲ 0.4	105,163	1.4	▲ 7.2	▲ 0.1
ギリシャ	16,518	1.3	▲ 1.4	▲ 0.0	97,544	1.3	5.1	0.1
デンマーク	15,950	1.3	0.9	0.0	97,865	1.3	0.1	0.0
スロベニア	14,693	1.2	▲ 5.8	▲ 0.1	90,402	1.2	5.4	0.1
フィンランド	14,432	1.1	▲ 23.2	▲ 0.3	81,137	1.1	▲ 25.6	▲ 0.4
ウクライナ	14,000	1.1	▲ 27.7	▲ 0.4	81,538	1.1	▲ 29.5	▲ 0.4
ルーマニア	9,788	0.8	3.4	0.0	53,693	0.7	6.1	0.0
その他	114,969	9.0	▲ 21.6	▲ 2.3	679,052	9.3	▲ 16.3	▲ 1.7
合計	1,274,854	100.0	▲ 7.7	▲ 7.7	7,319,222	100.0	▲ 4.0	▲ 4.0

※国の順番は2015年6月における輸送量の順になっている。

欧州復航（欧州→東アジア・東南アジア）

(1) 輸送量

2015年6月のコンテナ貨物輸送量は、前年比2か月連続のプラスとなる11.3%増の62.4万TEU、1-6月累計では0.6%増の349.8万TEUであった（表6及び別紙（図-2）参照）。

表6：欧州往航の輸送量推移

復航				
	2014年		2015年	
	単位：TEU	対前年同 期比伸び 率（%）	単位：TEU	対前年同 期比伸び 率（%）
1月	554,558	4.7	501,775	▲ 9.5
2月	554,516	▲ 0.2	558,442	0.7
3月	615,076	4.7	614,657	▲ 0.1
4月	589,356	0.6	576,827	▲ 2.1
5月	603,620	5.4	621,787	3.0
6月	561,281	▲ 5.0	624,431	11.3
7月	590,813	▲ 1.7		
8月	562,813	0.4		
9月	553,227	▲ 3.6		
10月	578,409	0.5		
11月	588,639	2.9		
12月	602,623	8.4		
1-6月累計	3,478,407	1.6	3,497,919	0.6

(2) 方面別輸送量

6月の方面別輸送量は、全方面において前年比増となった。

表7：欧州復航の方面別輸送量推移（単位：TEU）

	2015年			月計
	西・北ヨ ロッパ	地中海東 部・黒海	地中海西部・ 北アフリカ	
1月	357,730	70,366	73,679	501,775
2月	393,322	74,792	90,328	558,442
3月	433,818	83,766	97,073	614,657
4月	403,023	79,716	94,088	576,827
5月	428,248	92,444	101,095	621,787
6月	431,839	93,316	99,276	624,431
7月				
8月				
9月				
10月				
11月				
12月				
1-6月累計	2,447,980	494,400	555,539	3,497,919
前年同月比（%）	13.1	4.2	10.4	11.3
寄与度（%）	8.9	0.7	1.7	11.3
シェア（%）	69.2	14.9	15.9	100.0

(3) コンテナ種類別輸送量

表 8 : 欧州復航のコンテナ種別輸送量推移 (2014 年 12 月-2015 年 6 月、単位 : TEU)

	Jan-15	Feb-15	Mar-15	Apr-15	May-15	Jun-15	前年同月比(%)	寄与度(%)	シェア(%)
ドライ	551,904	466,211	518,942	572,299	533,821	584,380	11.8	11.0	94.0
リーファー	45,078	35,564	39,500	42,358	37,996	37,407	3.1	0.2	6.0

(4) 国別輸送量

国別(積み地)では、ドイツ積は前年比2か月連続のプラスとなる9.6%増の11.1万TEU(シェア17.7%)、オランダ積は同5か月連続のプラスとなる21.3%増の6.9万TEU(同11.1%)、英国積は同2か月連続のプラスとなる16.5%増の6.0万TEU(同9.6%)、ベルギー積は同2か月連続のプラスとなる16.9%増の5.4万TEU(同8.6%)など(表9参照)。

表 9 : 欧州復航の積み地別輸送量 (上位 20 か国、2015 年 6 月、単位 : TEU)

積み地	2015年6月				2015年累計			
	輸送量	シェア(%)	前年同月比(%)	寄与度(%)	輸送量	シェア(%)	前年同月比(%)	寄与度(%)
ドイツ	110,547	17.7	9.6	1.7	621,011	17.8	▲ 2.6	▲ 0.5
オランダ	69,010	11.1	21.3	2.2	381,280	10.9	4.3	0.4
イギリス	59,742	9.6	16.5	1.5	330,667	9.5	▲ 0.5	▲ 0.0
ベルギー	53,522	8.6	16.9	1.4	299,425	8.6	2.1	0.2
イタリア	48,561	7.8	4.7	0.4	276,502	7.9	5.1	0.4
フランス	39,869	6.4	11.8	0.8	224,693	6.4	6.1	0.4
トルコ	36,379	5.8	▲ 1.1	▲ 0.1	167,230	4.8	▲ 20.1	▲ 1.2
スペイン	33,111	5.3	15.5	0.8	184,142	5.3	14.2	0.7
スウェーデン	20,626	3.3	15.5	0.5	117,381	3.4	3.9	0.1
フィンランド	19,679	3.2	1.3	0.0	127,558	3.6	▲ 3.3	▲ 0.1
ロシア	14,109	2.3	18.8	0.4	76,593	2.2	▲ 5.4	▲ 0.1
ポーランド	10,172	1.6	29.0	0.4	53,120	1.5	3.1	0.0
スロベニア	9,556	1.5	41.0	0.5	50,386	1.4	41.7	0.4
ウクライナ	8,474	1.4	▲ 24.9	▲ 0.5	55,404	1.6	▲ 28.9	▲ 0.6
ルーマニア	7,757	1.2	16.9	0.2	45,204	1.3	6.7	0.1
デンマーク	7,352	1.2	▲ 20.8	▲ 0.3	41,697	1.2	▲ 21.9	▲ 0.3
ノルウェー	7,247	1.2	16.8	0.2	37,266	1.1	▲ 1.1	▲ 0.0
エジプト	6,729	1.1	▲ 12.2	▲ 0.2	43,559	1.2	▲ 10.8	▲ 0.2
ポルトガル	6,131	1.0	17.1	0.2	34,052	1.0	5.8	0.1
リトアニア	6,027	1.0	▲ 17.3	▲ 0.2	40,779	1.2	▲ 0.7	▲ 0.0
その他	49,831	8.0	0.0	1.5	289,970	8.3	12.3	0.9
合計	624,431	100.0	11.3	11.3	3,497,919	100.0	0.6	0.6

※国の順番は2015年6月における輸送量の順になっている。

国別（揚げ地）では、中国揚は前年比2か月連続のプラスとなる14.5%増の33.8万TEU（シェア54.1%）、日本揚は同15か月ぶりのプラスとなる0.7%増の5.7万TEU（同9.1%）、韓国揚は同18か月連続のプラスとなる1.3%増の5.1万TEU（同8.1%）、タイ揚は同2か月連続のプラスとなる7.9%増の2.4万TEU（同3.9%）など。香港は前年比2か月ぶりのマイナスとなる0.6%減の3.0万TEU（シェア4.8%）、マレーシアは同3か月連続のマイナスとなる7.3%減の2.3万TEU（同3.7%）など（表10参照）。

表10：欧州復航の揚げ地別輸送量（2015年6月、単位：TEU）

揚げ地	2015年6月				2015年累計			
	輸送量	シェア(%)	前年同月比(%)	寄与度(%)	輸送量	シェア(%)	前年同月比(%)	寄与度(%)
中国	337,776	54.1	14.5	7.6	1,829,285	52.3	1.9	1.0
日本	56,565	9.1	0.7	0.1	328,414	9.4	▲ 13.9	▲ 1.5
韓国	50,719	8.1	16.1	1.3	287,627	8.2	8.5	0.6
香港	29,852	4.8	▲ 0.6	▲ 0.0	172,755	4.9	▲ 5.4	▲ 0.3
タイ	24,057	3.9	7.9	0.3	141,822	4.1	1.4	0.1
マレーシア	23,253	3.7	▲ 7.3	▲ 0.3	139,548	4.0	▲ 4.5	▲ 0.2
シンガポール	21,879	3.5	4.4	0.2	123,700	3.5	▲ 6.6	▲ 0.3
台湾	21,402	3.4	11.2	0.4	122,680	3.5	4.4	0.1
インドネシア	20,075	3.2	4.3	0.1	133,485	3.8	▲ 3.7	▲ 0.1
ベトナム	19,986	3.2	23.2	0.7	111,335	3.2	9.3	0.3
フィリピン	11,969	1.9	9.2	0.2	67,117	1.9	6.1	0.1
カンボジア	1,129	0.2	67.8	0.1	5,528	0.2	26.8	0.0
ミャンマー	805	0.1	▲ 20.2	▲ 0.0	5,336	0.2	0.3	0.0
ブルネイ	198	0.0	▲ 20.2	▲ 0.0	1,159	0.0	▲ 4.1	▲ 0.0
ラオス	16	0.0	0.0	0.0	63	0.0	▲ 13.7	▲ 0.0
その他	4,750	0.8	855.7	0.8	28,065	0.8	809.1	0.7
合計	624,431	100.0	11.3	11.3	3,497,919	100.0	0.6	0.6

※国の順番は2015年6月における輸送量の順になっている。

2. 欧州航路運賃

(1) 往航 :

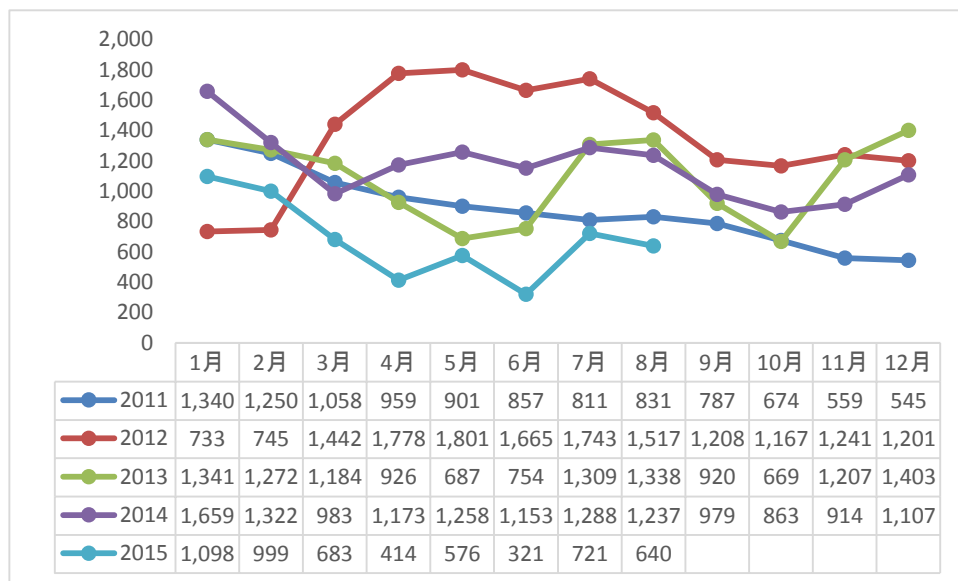


図 2-1 : 欧州往航 (上海→欧州) の月別運賃推移 (2011 年 1 月-2015 年 6 月)

データ出所 : 上海航運交易所および英クラークソン社

※地中海向けは含まれない

※8月の運賃については、8月14日発表の速報値 (週、スポット運賃)。

塩田 (中国) →フェリックスストウ (英国) 間の運賃は、ドゥルーリが記録を開始した 2011 年以來では最低レベルで推移 (図 2-1 参照)。

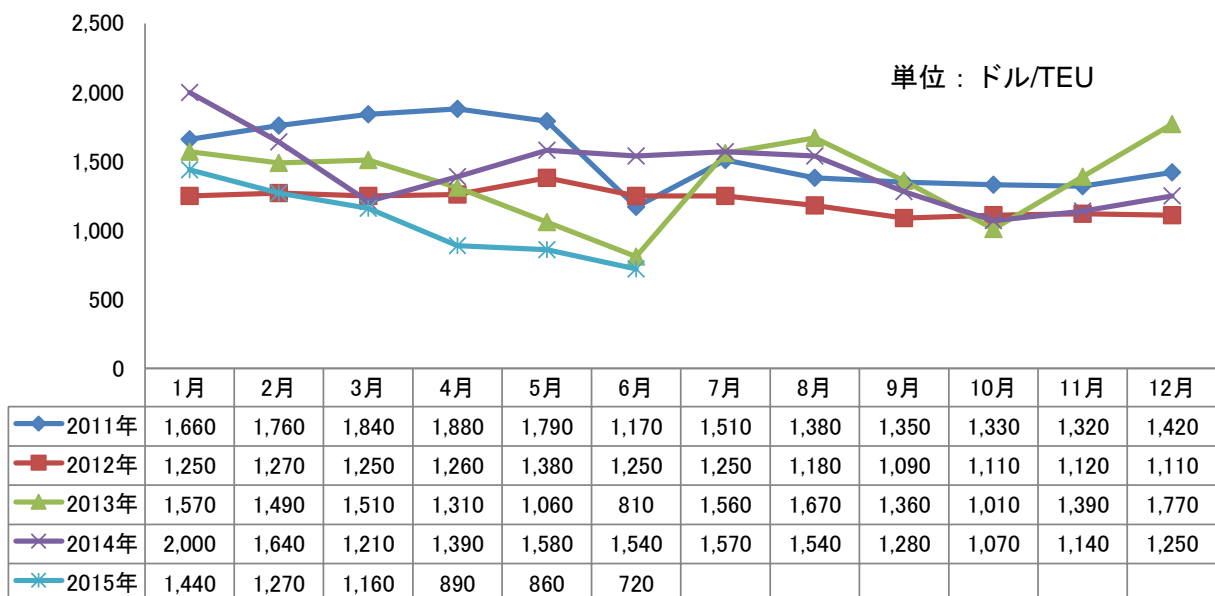


図 2-2 : 欧州往航 (塩田→フェリックスストウ) の月別運賃推移 (2011 年 1 月-2015 年 6 月)

データ出所 : Drewry “Container Freight Rate Insight”

(2) 復航

1月から6月の欧州復航（フェリックストウ（英国）→塩田（中国）間）運賃は800ドル前後で推移している。（図2-2参照）。

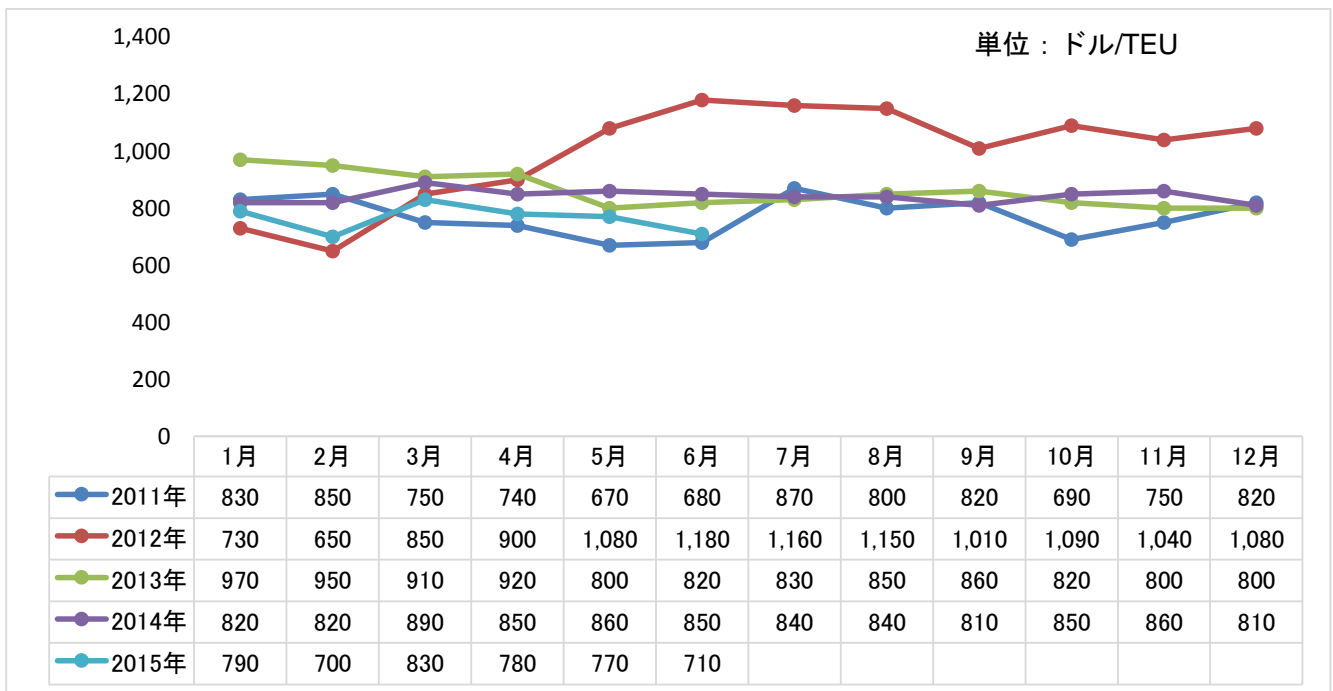


図2-3：欧州復航（フェリックストウ→塩田）の月別運賃推移（2011年1月-2015年6月）

データ出所：Drewry “Container Freight Rate Insight”

参考表：日本・欧州間のコンテナ貨物輸送量（2015年1月-2015年6月）

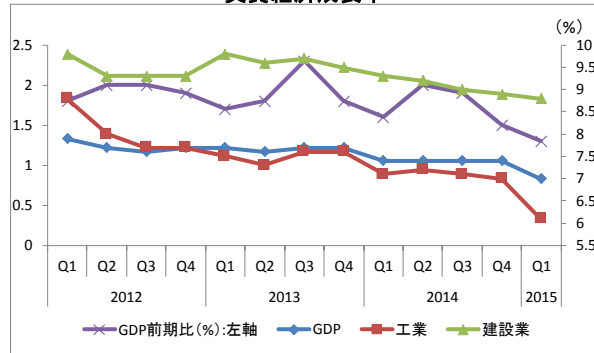
	1月	2月	3月	4月	5月	6月
往航	47,832	46,198	47,808	48,300	48,972	49,880
復航	50,306	50,877	58,881	56,019	55,766	56,565

(参考) 荷動きに関連する中国および欧州主要経済指標

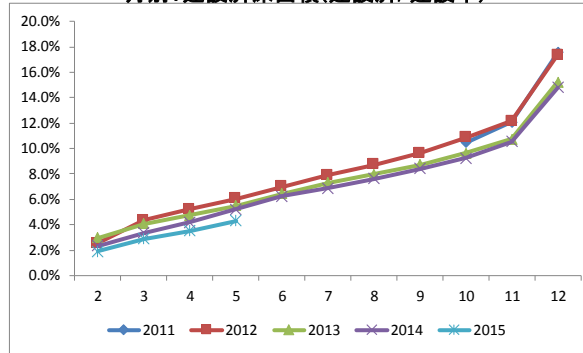
2015年7月作成 中国経済:低調

- ◆第4四半期GDPは7.0%（前年同期比）。工業生産が落ち込んでいる。
- ◆2015年の住宅建設済及び建設着工床面積は、2011年以来最低レベルで推移。
- ◆2014年夏以降減少していたPMI（製造業購買担当者景気指数）は、2015年に入り僅かに持ち直しの兆しか。
- ◆2014年以降生産者物価指数（農産物）、固定資産投資価格指数は低下傾向。

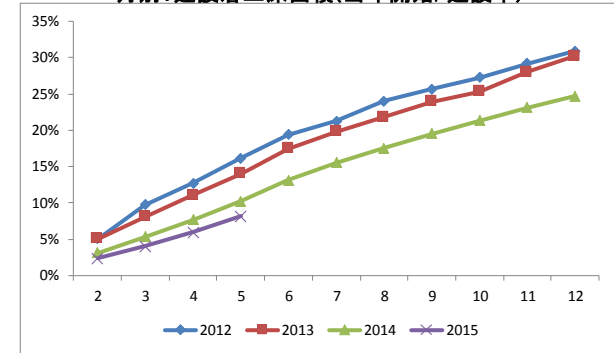
実質経済成長率



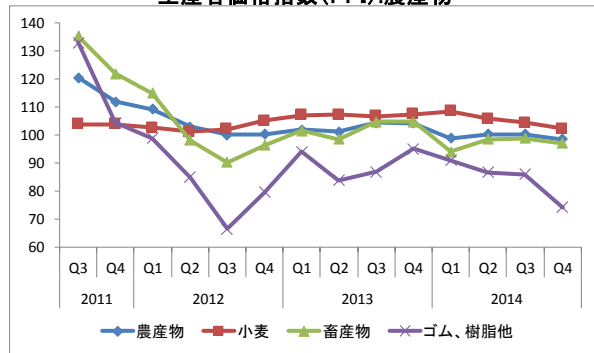
月別:建設済床面積(建設済/建設中)



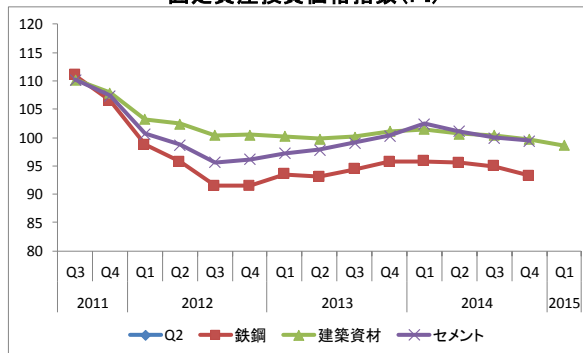
月別:建設着工床面積(当年開始/建設中)



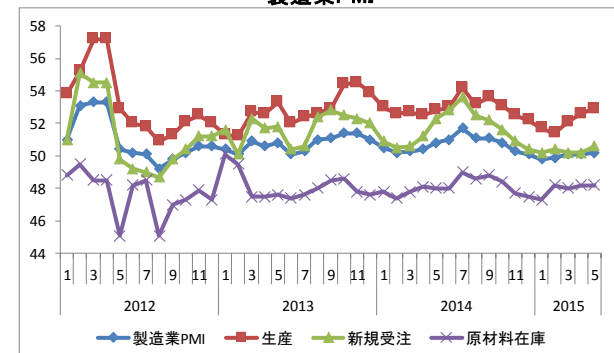
生産者価格指数(PPI):農産物



固定資産投資価格指数(PI)



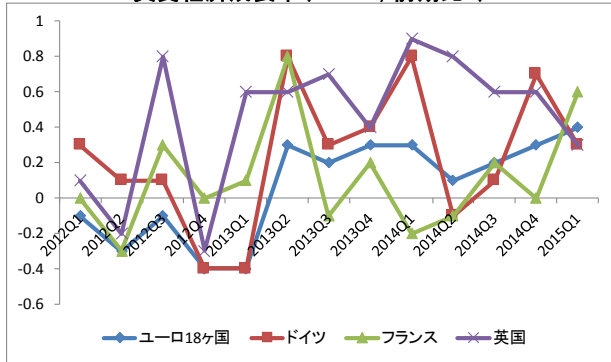
製造業PMI



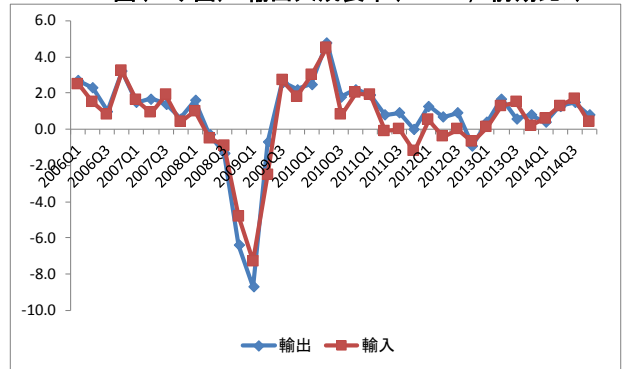
2015年6月作成 欧州経済:低調な成長

- ◆ユーロ圏18か国のGDPは低調ながらプラスを維持。
- ◆失業率は欧州全体、ドイツおよびイギリスは低下傾向にあり。
- ◆主要3カ国およびユーロ圏18ヶ国の製造業生産指数は全般的に上昇傾向を示す。
- ◆原油価格低下により、原油輸出国の景気に影響するリスクあり。

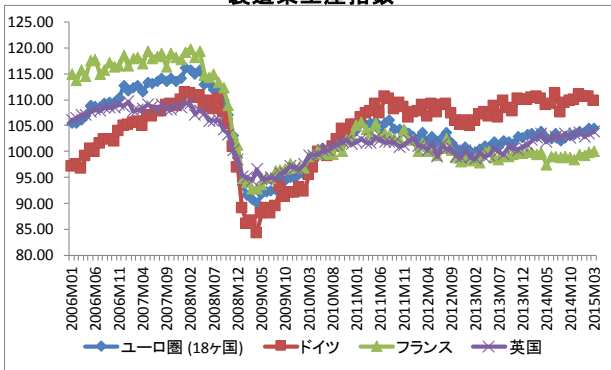
実質経済成長率(ユーロ, 前期比%)



ユーロ圏(18ヶ国) 輸出入成長率(ユーロ, 前期比%)



製造業生産指数



失業率

